

研究課題名	糖尿病性ケトアシドーシスにおける低リン血症の発生率と関連因子の検討
研究の意義・目的	糖尿病性ケトアシドーシスは糖尿病緊急症の一つで、しばしば救命救急センターに搬送され治療を行います。糖尿病性ケトアシドーシスでは低リン血症を来すことが多いですが、軽症の低リン血症では介入は要しませんが、重症の低リン血症では心筋障害や呼吸障害などの臓器障害を来すためリン補充療法が必要になります。本研究は、糖尿病性ケトアシドーシスの患者にどのような因子があればより重症の低リン血症に陥るかを明らかにすることです。
研究を行う期間	機関の長の実施許可日 ~ 2025 年 12 月
研究協力を お願いしたい方 (対象者)	2015 年 3 月から 2024 年 8 月の間に大阪公立大学医学部附属病院救命救急センターに搬送され、糖尿病性ケトアシドーシスで入院された方を対象とします。
協力をお願いしたい 内容と研究に使わせ ていただく試料・情 報等の項目	診療の過程で得られた下記項目を本研究に使用させてください。 <ul style="list-style-type: none"><li>▪ 患者基本情報：年齢、性別</li><li>▪ 身体所見：身長、体重、BMI</li><li>▪ 血液検査：pH、<math>\text{HCO}_3^-</math>、ABE、白血球数、ヘモグロビン値、血小板数、CRP、クレアチニン値、リン値 (血清リン値の初回測定値と最低値、および初回測定から最低値を取るまでの時間)</li><li>▪ SOFA (Sequential Organ Failure Assessment) スコア</li></ul>
試料・情報を 利用する者の範囲 および管理について 責任を有する者の 研究機関の名称	この研究は、公立大学法人大阪 大阪公立大学大学院医学研究科救急医学のみで行います。 【研究責任者】栗正 誠也
本研究の 利益相反	利益相反の状況については研究者等が利益相反マネジメント委員会に報告し、その指示を受けて適切に管理します。 本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
研究に協力を したくない場合	診療情報が当該研究に用いられることについてご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも不利益を受けることはありません。
連絡先	大阪公立大学医学部附属病院 救命救急センター 担当者氏名：栗正 誠也 電話番号：(06) 6645-2121 (代表) メールアドレス：a21762t@omu.ac.jp